

どさえに新聞

2020年
10月発行
北海道教育大学
附属札幌小学校
白井輝星

自然災害に 役立つエネルギー

電気自動車が発災対策に
なることをご存知ですか？

日本に大きな被害をもたらしている地震や台風、洪水といった自然災害の数が増え、過去40年間で約3倍にも増えています。自然災害による停電は、電気自動車（EV）が非常用電源として活用できることを示しています。EVは、非常用電源として活用できることを示しています。EVは、非常用電源として活用できることを示しています。



停電時にEVにたく
わえた電気を家庭に
放電している図 →

走る
蓄電池

ブラックアウト時 ポソシと電気ガとる キセキの家

2018年9月6日 北海道胆振東部地震で道内全域の約295万戸が停電した。国内初のエリア全域停電。そんな中、札幌市にYTRがとり続ける一軒家が。その家では、照明をつけ、テレビを視聴し、IHヒーターでお湯をわかし、普段とほぼ変わらない生活をしてきた。その理由は電気自動車日産リーフと電力供給システム「Vehicle to home」に。そのシステムが日産リーフにためていた電力を自動的に自宅に供給したためだ。停電を免れたキセキの家は日産リーフを蓄電機として活用したから生まれた。



エネルギーの おすそわけ

北海道でコンビニエンスストアを運営するセコマと日産自動車は「災害時における電気自動車からの電力供給に関する協定」を結んだ。停電時に日産のリーフからの給電でコンビニエンスストア「セコマ」の電力を確保し、営業を続けられるようにするという。リーフのバッテリーは大容量で高性能、一軒家なら普段通りの生活を約2〜4日間使用可能だ。災害時のコンビニエンスストアで商品の販売や温かい物を提供できる。私たちがあの時経験して思うのは温かい食べ物や飲み物に大変な状況でも気持ちよく過ごさせてくれるということ。ブラックアウトを経験した北海道だからこぼれた協定で幸せなエネルギーのおすそわけになるだろう。



期待される再生可能エネルギー

ごはんを食べて成長したり、運動ができるのも食べたものがエネルギーに変わるからだ。



食品ロスを減らすために、食べ残しを減らすことが大切です。食品ロスを減らすことは、エネルギーを節約することにつながります。

- ①太陽光発電
- ②風力発電
- ③地熱発電
- ④中小水力発電
- ⑤バイオマスエネルギー
- ⑥温度差熱利用
- ⑦海洋熱利用
- ⑧海水熱利用

バイオマスエネルギーの種類

バイオガス	バイオ燃料	木質燃料
生ごみ、家畜のふん、など	トウモロコシ、サトウキビ、など	木くず、いらなくなった木材など

日本では原子力発電所が、始まったのは1966年。原子力発電は、一度発電した後は、燃料を必要としない。原子力発電は、一度発電した後は、燃料を必要としない。原子力発電は、一度発電した後は、燃料を必要としない。

私たちが選択する原子力発電は、安全で、安定したエネルギーを提供します。原子力発電は、安全で、安定したエネルギーを提供します。原子力発電は、安全で、安定したエネルギーを提供します。

世界一のエネルギー効率

日本は、エネルギー効率が高い国です。日本は、エネルギー効率が高い国です。日本は、エネルギー効率が高い国です。日本は、エネルギー効率が高い国です。日本は、エネルギー効率が高い国です。

まとめ

編集後記

今回の記事は、エネルギーに関する最新の情報を提供することを目的としています。今回の記事は、エネルギーに関する最新の情報を提供することを目的としています。今回の記事は、エネルギーに関する最新の情報を提供することを目的としています。